

(令和 年 月分)

No.	認定番号	クラ	認定開始	認定終了	認定事由	預かり保育の利用状況		国限度額 C=450円×B 月額上限 11,300円	算定額 AとCを比較して低い方D	(参考) 徴収額
						本来徴収すべき額 A	利用日数 B			
			食事代やおやつ代を除いた金額を記入してください。 実際の徴収金額ではなく、代理受領がなかった場合、園が本来徴収する額を記載してください。							
1	123	満3	○○ ○○	○○○ ○○	R3.6.1 R4.3.31	14,000	20	9,000		
2	1**	満3	□□ □□	□□ □□		9,000	15	6,750		
3	33**	満3	△△ △△			4,500	15	6,750	4,500	
4	2**	3	○○ ○○○			15,000	15	6,750	6,750	8250
5	6**	3	□□ □□□	□□ □□□	R3.4.1 R6.3.2	6,600	11	4,950	4,950	1650
6	20**	4	△△ △△△	△△ △△△		11,500	15	6,750	6,750	4750 混在時注意
7	41**	4	×× ○○○	×× ○○○	R2.4.1 R5.3.31	6,600	15	6,750	6,600	
8	5**	5	○○ ×××	○○ ×		12,000	20	9,000	9,000	3000
9										
10										
<b>合計額</b>										
										54,300

※算定額（右側の2欄）は保育課で計算します。検算のため、C欄を記入していただいても構いません。その場合、A-D = 園が利用者から徴収した額になります。

【単価450円超】  
例：午後の預かり保育（1回700円）を20日間利用

【単価450円以下】  
例：午前の預かり保育（1回300円）を15日間利用

例：預かり保育の料金が、午前・午後合わせて日額1,000円で15日間利用

【450円超と以下が混在】  
例：預かり保育を午前・午後合わせて日額1,000円を10日間利用、午前みの預かり保育を日額300円5日間利用

月額利用などで定額料金がある場合はその料金、利用日数については実際利用した日数を記載。

施設等利用費請求金額内訳書  
(令和 年 月分)

施設名： \_\_\_\_\_

No.	認定番号	クラス年齢	児童名	フリガナ	認定開始日	認定終了日	認定事由	預かり保育の利用状況		国限度額 C=450円×B 月額上限 11,300円	算定額
								本来徴収すべき額 A	利用日数 B		AとCを比較して低い方D
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											

過去の申請を追加申請等をする場合は、内訳書は利用月ごとに作成してください。  
(マイナス申請の場合は、数字の前に▲印を記載)  
※マイナスの申請ができるのは、年度内の調整に限ります。過年度の調整については、市にご相談ください。  
また、名簿に記載がない児童については、認定状況を市に確認の上、追記して申請してください。

(参考)  
徴収額

合計額